

エが 第352号 公民館報

御意見・御希望・お問い合わせは四賀公民館まで… TEL 64-3112

四賀の世帯数・人口

世帯数	1,843	世帯
人口	3,890	人
男	1,874	人
女	2,016	人

(令和6年5月1日現在)

公共交通を利用して 大手公民館で交流会



4月19日(金)、支所発10時30分のバスに乗り、出発です。途中のバス停でも次々に参加者が乗ってきて四賀地区を離れる頃にはバスは満席に。「いつもこのくらい混んでたらいいね」などとおしゃべりしながら30分。市内の塩屋小路入口で下車して、春の街なかをぶらぶら歩き、中華やお蕎麦など、好みのお昼をいただきました。バスなので昼から軽くビールも楽しめます。

目的の大手公民館は大名町通りを脇に入ったすぐのところ。遠藤館長や常連の利用者の皆さんが笑顔で迎えてくれました。1時から調理室でソーセージ作り

ら挑戦。四賀からの参加者13名は4班に分かれ調理開始。豚ひき肉にスパイスなどを加えてこねて、羊の腸に詰めていきます。がこれが難しく皆さん悪戦苦闘。それでも大手の皆さんの手ほどきで何とか形になりました。70度の温度を保ちながら25分茹でたら完成。初心者作とは思えないお肉感いっぱい juicy シーなソーセージ。ごちそうさまでした。

その後希望者は第2部の「街歩き散策」と6時からの「居酒屋公民館」にも参加し、さらに交流を深めました。

一部の地区で行われている「居酒屋公民館」は、参加者が自分の好きな食べ物・酒類を持ち寄りつつ、居酒屋のように公民館を利用します。参加料も2000円と安く、時間を気にせず話に花を咲かせていました。主催側に聞くと、参加者全員で準備から片付けまで行うことが少なくなった現在、「居酒屋公民館」という形は、新たな交流の仕方としても良いのではと感じます。

「街歩き散策」と6時からの「居酒屋公民館」にも参加し、さらに交流を深めました。



チャレンジ! 諏訪湖一周ウォーキング

4月22日(月)23名の参加で行われました。一周16kmのフルコース、10kmコース、6・5kmコースをそれぞれの体力に合わせて選んで歩きました。

曇っていて日差しは柔らかく気温もそこそこ。歩くにはちょうどいいコンディションに恵まれ、自分のペースでゴールのすわっこランドを目指します。

諏訪湖の周回路は一番内側がウォーキングやジョギング専用で、ラバー素材の舗装が施されています。湖岸なので高低差がほとんどなく、足に優しく歩きやす

いコースです。今年度はその外側のサイクリングロードの全線整備が完成しました。

3つのコースはどれも諏訪湖の周りを時計回りに歩くルートで、中盤以降にホテルや飲食店の多い東岸に差し掛かるように設定されました。ランチは好きなところを選んでそれぞれのスタイルで楽しむという自由度の高い企画が嬉しいです。腹ごしらえの後は残り3kmほどを歩いてゴールです。全員が無事歩き切りました。

約半数の11名がフルコース16kmに挑戦し、無事完歩しました。



令和6年度 町会長・町内公民館長・体育部長名簿

◎地区会長
○副会長
(順不同・敬称略)

Table with 4 columns: 町会名, 町会長, 公民館長, 体育部長. Lists names for various town associations across the region.

四賀公民館委員

公民館事業の企画立案・運営をしていただく、四賀公民館委員の皆さんを紹介いたします。

運営委員

- 坪田広之 本木裕章
小澤幸子 草間 紳
藤松正之 常田 忠
伊藤喜美子

館報編集委員会

- 小澤幸子 ○草田章夫
松村京子 花村佑子
草間 紳

体育委員会

- 望月 剛 ○市川明仁
滝沢恵利子 岩淵満喜子
青木美枝 沼田洋一
本木裕章 常田 忠
久保田昇 児玉 賢

図書視聴覚委員会

- 草間 紳 ○児玉りえ
中澤恵利子 山田光子
本木智恵子 降旗匡子
草間和利 瀧澤 泉

文化委員会

- 藤松正之 ○齋藤一徳
佐々木清夫 小林鈴美
渡邊益知 伊藤喜美子
小林雅子 竹内則義
本木裕章 久保田恒登
児玉進一 藤松昭定

職員紹介

地域づくりセンター

- センター長 降旗みゆき
課長補佐 松村豪治
課長補佐 佐藤和彦
職員 川久保友美

健康づくり課

- 北部保健センター(四賀担当)
保健師 赤沢佳奈
生活支援員 市川洋子
結婚相談員 海野寿子
職員 鳥羽弥生

四賀地区福祉ひろば

- 職員 小幡めぐみ
伴在由里

四賀の里クリニック

- 院長 家田正寿
院長補佐 望月太郎
事務長 神谷 孝

看護師長

看師

- 朝倉知子
山崎美保
倉科瑞恵
山田美保

係長(臨床検査技師)

- 桐山貴之
清水千晃
竹内ヨミ子
宮下一枝

放射線技師

- 関 利明
高橋久美子
青山恭子

医療事務

四賀公民館

- 館長 花村憲二
公民館主事 浅沼喜之
職員 市川理恵

春の大結ぶ市

4月27日(土)に四賀支所にて開催されました。今回から実行委員会形式で運営する事となり、参加店舗は50を超え過去最大となりました。弾き語りライブや、やぎの写生会もあり多くの人で賑わいました。



湧き水

▼世界はあらゆる音に包まれている。音に包まれて、目には見えなくても音としてキャッチできなくても、全てのものに周波数がある。こんなことに意識を向けられるのも四賀に暮らしているから。春の恒例の鳥たちのさえずりもそれぞれの個体の音と周波数を感じられるようになってくる。▼風もそう。五感で感じると風の色まで感じられるようになってくる。四賀の里は五感を鍛えるのには丁度良い。必要以上にものがなくて丁度良い。▼ここで生まれ育ち、気づいたら地域の公民館報の編集委員に指名していただけるほど大人になっていた!この春からは四賀の中でお仕事にも恵まれ、改めて地域について自分が微力ながらでもできること、やってみたいことに目を向けていく機会を得ている。▼今ほどこにいても地球の裏側と違って繋がれる。四賀はここに在ってその魅力をどこまでも発信できるのだ。そんなとき多くの音や周波数を知っていることは私にとって無数の可能性を感じていけること、始まりである。